

# 街歩き台東散歩 特別編 七福神めぐり

距離も短く、初心者の方にもおススメです！

## 下谷七福神めぐり

元三島神社～ 寿永寺 約 2.7km	総時間：徒歩で約 1 時間 (御朱印を頂く時間は含まず)
御朱印受付時間	
元旦～1月15日 8:00～17:00 (その他の日は、各社寺へお問合せ下さい)	


下谷七福神は鶯谷から三ノ輪にかけて、一社六寺に祀られています。昔はそれぞれで行われていた尊像の御開帳を、昭和 52(1977) 年から七社寺がそろって同じ期間に始めた、比較的新しい七福神めぐりです。ルートから少し足を伸ばせば、「書道博物館」や正岡子規の旧宅「子規庵」、樋口一葉の「一葉記念館」なども楽しめるコースです。

**下谷七福神 START**

「鶯谷駅」から約 0.1km・徒歩 1 分

**1 元三島神社** (もとしましんじや) 所 台東区根岸 1-7-11 ☎ 03-3873-4976

根岸を愛した子規ゆかりの神社 **【寿老人】**




弘安 4(1281) 年の元寇の際に活躍した伊予水軍の勇将・河野通有が、自身の氏神である伊予国(現・愛媛県)の天山祇神社(三島神社)の分霊を勧請したのが始まり。旧金杉村根岸の鎮守で、今周辺は桜の名所になっています。境内には、伊予松山出身でこの地で暮らした明治の俳人・正岡子規の句碑(木曜咲 繪師の家問ふ 三嶋前)も立っています。

いりやきしもじん

1 から約 0.6km・徒歩 7 分

**2 入谷鬼子母神** 所 台東区下谷 1-12-16 ☎ 03-3841-1800

入谷鬼子母神を中心とした「朝顔まつり」も有名 **【福祿寿】**




古代インドの女神で、お釈迦様に諭されて“子育ての善神”となったという鬼子母神を祀っていることから、「入谷鬼子母神」の名で知られます。また、江戸時代の文人・大田南畝が作った「恐れ入りやの鬼子母神」という洒落でも有名です。ここで「鬼が善神になった」ということから、“フ”なしの「鬼」の字を使っています。

2 から約 0.3km・徒歩 4 分

**3 英信寺** (えいしんじ) 所 台東区下谷 2-5-14 ☎ 03-3872-2356

弁財天と毘沙門天の顔をもった大黒天を祀る **【大黒天】**

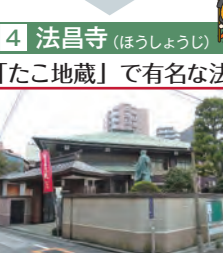


慶長年間(1596-1615)の創建という英信寺は、弘法大師(空海)作と伝わる三面大黒天像が安置されていることで知られています。像名は大黒天ですが、正面はふくよかな表情の大黒天、向かって右に弁財天、左に毘沙門天と 3 つの顔をもち、背には宝珠形光背を負っているという、とてもユニークな尊像です。

3 から約 0.1km・徒歩 1 分

**4 法昌寺** (ほうしょうじ) 所 台東区下谷 2-10-6 ☎ 03-3872-5891

「たこ地蔵」で有名な法華本門の道場 **【毘沙門天】**




日蓮聖人開眼による毘沙門天を安置、訪れる人は必勝開運を祈願しています。また境内には、住職の友人であったことから、元プロボクサーでコメディアン、たこ八郎の骨を納めた「たこ地蔵」が祀られ、「迷惑かけずにポックリ逝けますように」と祈願する人が多い。



4 から約 0.6km・徒歩 7 分

**5 弁天院** (べんてんいん) 所 台東区竜泉 1-15-9 ☎ 03-3875-0478

不忍弁財天と姉妹の「朝日弁財天」 **【弁財天】**




寛永元(1624)年、上野の不忍池に中之島を築き弁天堂を建立した備前松山の城主・水谷伊勢守勝隆(1597-1664)が、その下屋敷の池にも弁財天祠を建てて水谷家の屋敷神として祀ったのが由来です。両神は同じ人が建てた堂に祀られている「姉妹弁天」で、西の不忍弁財天は「夕日弁財天」、こちらの東の下屋敷の方は「朝日弁財天」と呼ばれています。

とびふどうそんしょうぼういん

5 から約 0.5km・徒歩 7 分

**6 飛不動尊正宝院** 所 台東区竜泉 3-11-11 ☎ 03-3872-3311

“飛不動”の愛称を持つ空飛ぶお不動さま **【恵比寿】**




“飛不動”の通称で知られる正宝院。本尊の飛不動尊は古くから旅人の守り本尊として信仰され、旅先まで飛んできて守ってくれる「空飛ぶお不動さま」、病魔や災難等を吹き飛ばしてくれる「厄飛ばしのお不動さま」と広く親しまれてきました。近年は航空安全の守護神としても名が高まり、空の安全や道中の安泰を祈願する参拝客が多く訪れます。

6 から約 0.5km・徒歩 7 分

**7 寿永寺** (じゅえいじ) 所 台東区三ノ輪 1-22-15 ☎ 03-3873-2402

動物慰霊の発願で勧請された布袋尊 **【布袋尊】**




寛永 7(1630) 年の開山で、後に当山二世の寿永法尼(? ~ 1664) が、徳川幕府二代將軍秀忠の正室お江(お江)の方の菩提を弔うため、この地に草庵を営んだことが起源とされています。さらに後、第七世の敬首和上(1683-1748)が仏教の殺生戒に基づく「放生会」という動物愛護の文を発願、併せて布袋尊を勧請して祀り、現在に至っています。

「浅草駅」から約 0.5km・徒歩 5 分

**1 浅草寺** (せんそうじ) 所 台東区浅草 2-3-1 ☎ 03-3842-0181

都内最古の寺「浅草の観音さま」 **【大黒天】**




「浅草の観音さま」と親しまれている都内最古の寺院で、表参道入り口の風雲神門に吊り下げられている大提灯「雷門」は特に有名です。境内には、参道両側に土産物店等が立ち並んだ「仲見世」、入母屋造二重門の「宝蔵門」、高さ 50m 超の「五重塔」、浅草神社などがあり、今や東京の主要な観光名所の一つとして、世界各国からも大勢の観光客が訪れています。

1 から約 0.1km・徒歩 1 分

**2 浅草神社** (あさくさしんじや) 所 台東区浅草 2-3-1 ☎ 03-3844-1575

起源は 1390 年前に遡る? **【恵比須】**




三社祭で有名な浅草神社。地元では「三社さま」と親しまれていますが、三社とは、推古天皇 36(628) 年、隅田川で観音像を漁師網ですくい上げたことされる福前浜成・竹成兄弟と、その像を本尊として浅草寺を創建したという土師真中知の 3 人の神話に由来します。なお、恵比須像は御扉の奥に安置されているため、拝観はできません(社務所に写真が飾られています)。

やさきいなりじんじや

2 から約 1.1km・徒歩 14 分

**3 矢先稲荷神社** 所 台東区松が谷 2-14-1 ☎ 03-3844-0652

馬にまつわる歴史が分かる神社 **【福祿寿】**



寛永 19(1642) 年、徳川幕府三代將軍家光の発願で浅草に建立された江戸三十三間堂に、その守護神として稲荷大明神を勧請した際、その場所がちょうど的に先に当たっていたため「矢先稲荷」と名付けられたと伝えられています。この福祿寿は円満な福相をされた白髪白髭で、長寿の象徴である鶴を傍らに侍らせています。

- 下谷七福神ルート
- 浅草名所七福神ルート
- 北めぐりん
- ぐるーりめぐりん
- 南めぐりん
- 東西めぐりん
- バス番号

巡拝の途中、台東区循環バス「めぐりん」の利用もできます！

## 浅草名所七福神めぐり


浅草寺～ 待乳山聖天 約 7.2km	総時間：徒歩で 約 2 時間 (御朱印を頂く時間は含まず)
御朱印受付時間 (通年受付)	
元旦 0:00～18:00 1月2日～7日 9:00～17:00 1月8日 9:00～16:00 (その他の日は、各社寺へお問合せ下さい)	

九つの社寺を巡ります。「九」は数字の極みで、また「集まる」という縁起のいい意味を持つ「鳩」という字にも使われていることから、九社寺になったといえます。尊像の拝観期間は社寺によって異なりますが、1月中頃まで拝観可。詳しくは各社寺にお問合せ下さい。なお、浅草名所七福神めぐりには、決まった経路はありませんので、どこからでも自由に巡拝できます。

3 から約 1.4km・徒歩 18 分

**4 鷲神社** (おとりじんじや) 所 台東区千束 3-18-7 ☎ 03-3876-1515

おとりさまの熊手御守で福運を掻き込み!! **【寿老人】**




「おとりさま」の愛称で親しまれている鷲神社。特に毎年 11 月の酉の日に行われる例祭は「酉の市」として広く知られています。この市でのみ授与される熊手御守は、一般に“かっこめ”“はっこめ”といわれる神の分霊で、福を掻き込み、財を運び込むとされています。ちなみに今年の酉の市は二の酉まで、一が 11 日(金)、二が 23 日(水・祝)。

4 から約 0.3km・徒歩 3 分

**5 吉原神社** (よしわらしんじや) 所 台東区千束 3-20-2 ☎ 03-3872-5966

吉原と共に歩んできた遊廓の総鎮守 **【弁財天】**




遊廓「新吉原」に昔から祀られていた稲荷 5 社(玄徳・明石・開運・榎本・九郎助)が明治 5(1872)年に合祀され、遊廓の総鎮守として「吉原神社」と呼ばれたのが始まりです。当初は玄徳稲荷社の旧地に祀られていたましたが、関東大震災(1923 年)により焼失。昭和 9(1934)年、現在地に新社殿を造ったのに併せて隣接の吉原弁財天を合祀し、今に至ります。

5 から約 1.9km・徒歩 24 分

**6 石浜神社** (いしはましんじや) 所 荒川区南千住 3-28-58 ☎ 03-3801-6425

1300 年近い歴史のある名社 **【寿老神】**




神龜元(724)年、聖武天皇の命により創建されたとされる歴史ある名社です。中世には、源頼朝をはじめ、関東の有力武将からも篤く信仰されたといえます。東に隅田川、西に富士山、北に筑波山が望める景勝地にあることから、その隆昌ぶりは天保年間に行行された『江戸名所図会』のほか、数多くの浮世絵にも描かれています。

はしはぶどうそん

6 から約 0.4km・徒歩 5 分

**7 橋場不動尊** 所 台東区橋場 2-14-19 ☎ 03-3872-5532

自分のお腹が“袋”の布袋さまが人気 **【布袋尊】**




天平宝字 4(760)年開創の古刹です。明治末年の大火や関東大震災、東京大空襲の際には、この不動院を中心とした橋場の一角が被災を免れたことから、“火伏せの不動尊”として今も多くの信仰を集めています。この布袋さまは袋は担がず自分のお腹が袋代わりという、珍しくも愛らしいお姿。必見です。

7 から約 1.2km・徒歩 15 分

**8 今戸神社** (いまどしんじや) 所 台東区今戸 1-5-22 ☎ 03-3872-2703

御祭神は男女の神で、縁結びでも有名な神社 **【福祿寿】**




“招き猫発祥の地”としても有名な神社で、人望福徳や長寿、家内安全の神様が祀られ、縁結びの神社としても人気です。境内では、縁を招き寄せる色々な“招き猫”が出現してくれることから、女性からは「婚活神社」としても注目されています。この福祿寿像は白髪童顔の温和な容姿で、年齢は数千年といわれ、古くから福の神として人々の尊信を集めています。

まつちやましようてん

8 から約 0.3km・徒歩 3 分

**9 待乳山聖天** 所 台東区浅草 7-4-1 ☎ 03-3874-2030

巾着は商売繁盛の、大根は無病息災の象徴 **【毘沙門天】**



十一面観音菩薩の化身「大聖歡喜天」が本尊です。境内各所に当山の紋章“巾着”と“二股大根”が記されていますが、巾着は砂金袋を表し商売繁盛を、二股大根は無病息災、夫婦和合、子孫繁栄を意味し、大聖歡喜天のご利益の大きさを示しています。その大聖歡喜天の守り神として古くから奉安されている毘沙門天は、凛とした姿の木彫像です。